

ヒアリング項目

＜前提となる事業手法＞

P F I 法に基づき、設計・建設、維持管理及び運營業務を行う。施設整備は、B T (Build Transfer) とし、運営については、公共施設等運営権を設定するコンセッション方式を導入する。

また、事業実施事業者は SPC (特別目的会社) とする。

	項目
1	本事業のコンセプトに関すること (内容例)・県の示すコンセプトに関する意見、実現方策
2	施設に関すること (内容例)・スタートアップ支援拠点として備えるべき機能 ・施設、機能構成及び規模 ・具体的なイメージ、類似事例 ・想定される整備費単価
3	運営に関すること (内容例)・運営に必要な業務内容及び費用
4	付帯事業に関すること (内容例)・導入可能性がある収益施設と規模及び収益正 ・実施可能性があるソフト事業
5	スタートアップ支援プログラムの展開に関すること (内容例)・スタートアップ支援プログラムとして想定する内容 ・具体的なイメージ、類似事例

6	<p>事業スキームに関すること</p> <p>(内容例)・現在県が想定している事業スキームの成立可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 想定される課題、リスク及びヘッジの手法
7	<p>事業参画意向に関すること</p> <p>(内容例)・本事業への関心、参加希望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参画にあたっての課題、条件等
8	<p>その他自由提案</p>

※記載内容に応じて適宜記載枠を増減すること。